

自由英作文特別講座

大学受験生対象

通信教育の「英作文応用」に、オンラインでの個別指導をあわせた特別講座



自由英作文はただの和文英訳と異なり、

- ・出題者側が「測りたい力」をキャッチしてベースとなる表現内容&構成を考えること
- ・できるだけ加点が多くなる「自分の知識内での構文・語彙で表現する」方向を判断すること

の2点が肝。だからこそ

オンライン個別指導で、「答案作成の考え方」をコーチしてもらうことが極めて有効です！

※通信教育専科分野別攻略コース「英作文応用」(通年講座・最大12回分)を使って指導しますので、通信教育「英作文応用」の受講も必要となります。

▼入試での出題が増え続ける自由英作文にどのように取り組めばよいかわからないあなたにピッタリの講座です

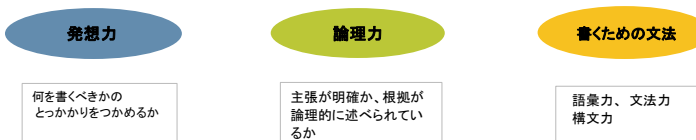
・入試で自由英作文が出題される主な大学(抜粋)

東京大学、一橋大学、お茶の水女子大学、横浜国立大学、金沢大学、名古屋工業大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、九州大学、長崎大学
 旭川医科大学、浜松医科大学、京都府立医科大学、名古屋市立大学(薬学部以外)
 慶應義塾大学(経済・医・看護医療)、早稲田大学(政経・法・国際教養)、中央大学(商)、法政大学(GIS) 等

・昨今の自由英作文の特徴

文章中の空白部分を完成させたり、簡単なストーリーを作るものとどまらず、示された状況を的確に把握し、筋道立てて自分の意見を述べる本格的な英語論文が増えています。

▼自由英作文を書くために必要なポイントは次の3つ



オンライン個別指導「自由英作文特別講座」では、1回目の授業で「発想力」と「論理力」を重点的にコーチします。

また、「書くための文法」についても、授業の中で疑問点を解決していきます。

2回目の授業では、添削済みの答案を用いて、「どこをどう変えるとよりよくなるか」を一緒に考え、表現のバリエーションを増やしていきます。

※2回目の授業のあとに書き直した答案について指導してもらう授業を追加することも可能です。

学習の流れ

2回の授業で1サイクルとなります。

STEP1 通信教育(専科分野別攻略コース「英作文応用」)に取り組む

授業日の3日前までに 30分

①通信教育の自由英作文添削課題に取り組む

★答案を完成させなくてもかまいません。次の3つをA4のレポート用紙などに書いてください。

- 日本語での解答(何を書きたいかを日本語で書いたもの)
- 自分なりの表現で作った英文(完成してなくてもかまいません)
- Aの日本語を英語にするとときに構文が思いつかなかったものや、英語での良い表現が思いつかなかった部分など、迷ったことや相談したいこと



【提出物イメージ】

分野別攻略 英作文応用 通年講座
 総合的な英語力向上
 基本事項から構文、表現、単語まで、体系的に学習
 A. プラザの語学教室の客(客について)
 1. 昨今、日本は少子高齢化が進み、高齢者の割合が増えている。労働力の減少も懸念されている。
 2. プラザは1980年代から高齢者の割合が増えている。この割合が増えるにつれて、労働力の減少も懸念されている。
 3. プラザは2020年代以降は高齢者の割合が増える。労働力の減少も懸念されている。
 4. 高齢者の割合が増えるにつれて、労働力の減少も懸念されている。
 5. 高齢者の割合が増えるにつれて、労働力の減少も懸念されている。

B. 英作文
 1. For example when I compare Japanese and Finland, the population of over 65 people in Finland increased rapidly increased between 2000 and 2005.
 2. I can understand why.
 3. In Japan and Finland, the population who works now is increased rapidly.
 4. I think it is good that old people working effect the power of discuss and the power of their collection (6/10)
 C. 迷った点、相談したいこと
 1. 「高齢者の割合が増えるにつれて」の表現は、
 2. 「I think it is good that old people working effect the power of discuss and the power of their collection (6/10)」の表現は、

②上記のA～Cを書いた用紙の写真を撮り、ユーザサイトに提出する

タブレットやスマートフォンで①を撮影し、ユーザサイトにデータ送信してください。
ユーザサイトはお申し込みくださった方に別途ご案内いたします。

あなたが提出したものをコーチが個別指導までにチェックして指導準備をします。

STEP2 個別指導を受ける（授業1回目）

授業 40分

授業日時の5分前にオンライン授業システムに入室してください。

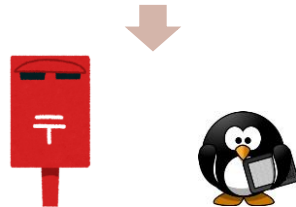
- ① 日本語での解答(A)について、論理性、説得力、発想力などをコーチが客観的に判断し、どうすればより良い解答になるかを一緒に考えていきます。
★あなたが言いたいことはあなたの中にあるもの。コーチがそれを引き出します。
- ② 構文や表現方法について、あなたが迷ったところにコーチが答えています。
- ③ 解答方針が立ったか、疑問点は残っていないか、確認します。



STEP3 添削課題を仕上げ、提出する

授業後 30分

個別指導で学んだことをもとに、添削課題を仕上げ、提出しましょう。



STEP4 返却された添削問題の朱筆や解答例などを確認する

3回目の授業日の3日前までに 30分

返却された答案の朱筆や解答例などを読んで、わからないところがないか確認する。

★次のものをA4のレポート用紙などに書いて、タブレットやスマートフォンで写真に撮り、ユーザサイトに送信してください。

- A. 朱筆指導でよくわからない部分、または指摘は理解できてもどう直せばいいかわからない部分があるか、それはどこか
- B. その他、授業で相談したいこと

ユーザサイトはお申し込みくださった方に別途ご案内いたします。

あなたが提出したものと添削されて返ってきた答案をコーチが個別指導までにチェックして指導準備をします。

STEP5 個別指導を受ける。（授業2回目）

授業 40分

授業日時の5分前にオンライン授業システムに入室してください。

提出していただいたメモや添削済みの答案をもとに、どこをどう直せばさらによくなるかを一緒に考え、表現のバリエーションを増やしていきます。
文法事項などもさらに確実なものとしていきます。



※1回目・2回目それぞれの授業の後には「学習ログ」をお送りします。

以上が基本的な流れですが、もう1回授業を追加して、次のSTEP6・STEP7に進むことも可能です。

STEP6 書き直しが必要な部分を直し、再度答案を作成する。

3回目の授業日の3日前までに 30分

①2回目の授業をふまえ、修正したり、別の表現方法で書く部分を書き直す。

★A4のレポート用紙などに書いてください。
書き直しにあたって悩んだところがあれば、それもメモとして書いてください。

②上記の写真を撮り、ユーザサイトに提出する。

タブレットやスマートフォンで①を撮影し、ユーザサイトにデータ送信してください。



あなたが提出した課題をコーチが個別指導までにチェックして指導準備をします。

STEP7 個別指導を受ける。(授業3回目)

授業 40分

授業日時の前5分前にオンライン授業システムに入室してください。

提出していただいた課題をもとに、どのように良くなったか、さらに良くするにはどうしたら良いかなど、コーチがあなたと一緒に考えながら授業を行います。

※授業後に、授業でコメントした内容をまとめた「学習ログ」をお送りします。



講座料金

【月2回 (40分×2回)】 ※オンライン個別指導を1カ月に2回おこないます。
※授業2回で1サイクル、1回の授業時間は40分です。

月額 11,440円 (税込)

【授業追加料金】 ※1回の授業時間は40分です。

1回 5,720円 (税込)

※Z会の通信教育専科 分野別攻略コース「英作文応用」の受講料金は含んでおりません。
受講されていない方は、別途受講料金(12カ月一括払いの場合、1カ月あたり、税込2,533円/月)が必要となります。

お問い合わせ・お申し込み

「わからないことや質問したいことがある」、「申し込みをしたい」という方は、次の「Z会のオンライン個別指導 お問い合わせ・お申し込みフォーム」にご入力（Z会教材コースを選択）いただくか、またはお電話にてお問い合わせください。

Z会のオンライン個別指導 お問い合わせ・お申し込みフォーム

お問い合わせ・お申し込み



https://service.zkai.co.jp/enquete_sp/?s=online_inquiry

▽お電話でのお問い合わせの場合

電話(通話料無料) : **0120-2233-67**

※受付時間/火曜日～土曜日 14:00～21:00

お申し込み完了までの流れ

- ① 「Z会のオンライン個別指導 お問い合わせ・お申し込みフォーム」に入力 または お電話にてお申し込み
- ② Z会より、お電話にて、ご希望内容のご確認
ご受講状況、初回授業日のご希望などをおうかがいし、オンライン授業を受けるための準備等についてZ会スタッフがご説明します。
※海外在住の方へはメールにてご連絡いたします。
- ③ お申し込み完了

通信教育専科分野別コース「英作文応用」の詳細は下記のサイトを参照ください。



<https://www.zkai.co.jp/high/juken/lineup-s-bunyabetsu-k-e-3-eisakubun-ouyou/>